

とんでももない



**政・官・業ゆ着や天下りを止めさせ
国民のための公正で透明な公務員制度が必要です。**



日本労働組合総連合会
連合官公部門連絡会

官僚と政治家とのゆ着、不祥事の続発など行政がゆがめられ私物化がまかり通っています。政府の「公務員制度改革大綱」は、こうした問題にメスを入れず、逆に特権的官僚制度を温存し、天下りを緩和するなど改革とはほど遠いものです。大綱を撤回し、労働基本権を保障した公正・透明で国民のためになる公務員制度を実現するための署名運動に取り組んでいます。

政府「大綱」撤回のための署名にご協力下さい

【公務の信頼回復を】



マスコミでは連日のように官僚と政治家の癒着、不祥事、BSE（牛海綿状脳症＝狂牛病）への対応の遅れなどが報じられています。今や、政治や行政に対する信頼や安心感が大きく失われています。

一方、政府は、昨年末、「公務員制度改革大綱」を閣議決定し、法改正にむけた作業を強引に進めています。しかし、「大綱」は、特定の政治家と霞ヶ関の一部キャリア官僚が結託し、密室で作成したものです。

その内容も、特権的官僚制度の温存、天下りの容認など、国民の批判に応えるものになっておらず、改革とはほど遠いものです。また、労働基本権を引き続き制限したまま、使用者側の人事管理権限のみを強めようとしています。

これらの問題解決のためには、公務員制度を改革することが必要です。政府が進めている「公務員制度改革大綱」ではなく、政治家・官僚・業界のゆ着を断ち切るような改革が求められています。私たちは、公正・透明で国民の立場で公共サービスを提供するための公務員制度を実現するために、次のようなことを要求しています。

- ①「公務員制度改革大綱」を撤回し、国民と労働組合が参加した公正・透明な公務員制度改革案を作ること。
- ②I種試験採用組が優遇される特権的官僚制度を廃止し、政・官・業ゆ着を助長させる天下りを全面的に禁止すること。
- ③公務員に労働基本権を保障し、対等・平等な労使関係制度を確立すること。

【改革を求めます】



【署名にご協力を】



私たちは、政府が決めた「公務員制度改革大綱」を撤回させ、国民のためになる改革を実現するために署名活動を行っています。改革に国民の声を反映させるためにも、より多くの方から署名をいただき、大きな声として国会に提出します。ぜひ、ご協力をお願いします。

<取扱い団体>

日本労働組合総連合会

連合官公部門連絡会

〒101-0062

東京都千代田区神田駿河台3-2-11 総評会館内

TEL:03-3251-7799 FAX:03-3251-7794

<http://www.rengo-kankoubumon.gr.jp/>

 連合／連合官公部門連絡会